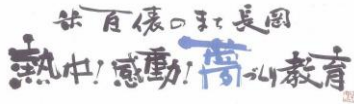


令和6年6月21日

報道機関各位



長岡市立小国小学校長

地域のお宝と人々の思いを知ろう 小国小3年生が地域伝統の巫女爺踊りに挑戦!

小国小学校は、3年生が総合的な学習の時間に「小国を知り、地域をもっと好きになろう」をテーマに地域の施設を訪問したり伝統に触れたりしています。

学習を進める中で太郎丸地域伝統の「巫女爺踊り※」の踊り手が減っていることを知り、児童たちは「実際に見てみたい!やってみたい!」という思いをもちました。

このたび、保存会のみなさんに協力いただき、「巫女爺踊り」の鑑賞と体験を行います。保存会のみなさんの思いを知り、地域には素晴らしい伝統があることを実感することで、ふるさと小国を愛する気持ちをより深める機会とします。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

小国小学校 巫女爺踊り鑑賞と体験

- | | |
|-------|--|
| 1 日時 | 6月28日(金) 午前10時~11時30分 |
| 2 場所 | 新浮海神社(長岡市小国町太郎丸1416) |
| 3 講師 | 太郎丸巫女爺踊り保存会 小林 達雄さんほか10人 |
| 4 内容 | ・保存会の方の巫女爺踊りの鑑賞
・巫女爺踊り体験
・保存会の方のお話、質問タイム |
| 5 参加者 | 3年生児童全員 20人 |



▲5月「地域のお宝発見」
千谷沢地区 龍光院
西国三十三番石仏群見学の様子

※巫女爺踊り

太郎丸集落に約150年前から伝わる小国地域の伝統的な民族芸能で、新潟県の文化財にも指定されている。座った形でユーモラスに踊るジサと、立ってあでやかに踊るアネサの人形二体一組。毎年、新浮海神社の春祭りで「おけさ」や「追分」などが演じられている。

(問い合わせ: 長岡市立小国小学校 3年担任 関野 TEL: 0258-95-3115)